

# 1 ご自宅に安置する場合

## ●ご遺体を自宅に迎えます

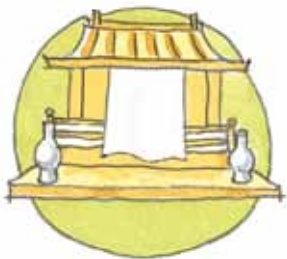
- 寝台車でご遺体を「自宅」へお運びした後、遺員に寝かせます。
- ご遺体は、北枕もしくは西枕にします。
- ※宗門宗派により異なります。
- 遺員の上から七条袷袋をおおってください。
- 枕飾り等の仏具は当社でご準備いたします。
- 胸のあたりに魔除けの刃物をのせます。
- ※宗門宗派により異なります。



※事前に白い敷布、枕カバー等の寝具を準備しておきましょう。

## ※葬儀式場に安置する場合

最近では葬儀式場に直接安置する場合もあります。  
詳しくは当社までお問い合わせください。



## ●神棚封じをします

- 神棚の戸を閉め、白紙を貼ります。
- 絵画や額などの装飾品も、白紙を貼るかはずしておきます。仏用品があれば変えていただきます。

## ●表に忌中の掲示をします

- 当社の社員が持参いたします。
- 近年では、防犯上の観点から忌中紙を貼らない場合があります。



# 2 枕経・寺院への連絡

## ●寺院に連絡します

- まず一報を入れ、故人名、安置場所を連絡し、枕経に来ていただくようお願いします。
- 寺院から僧侶を招いて枕経をあげてもらいます。
- 通夜や葬儀の日時も、予定が立てられれば決めておきます。
- 葬儀についての詳細は、枕経に来ていただいた時などに打ち合わせるとよいでしょう。
- 服装は地味なもので、念珠を準備しておきましょう。



## ●寺院と日時等の打ち合わせをします

- 通夜葬儀、お骨上げ、初七日法要などの日程を決めます。
- ※火葬場等の都合にもよります。
- 葬儀を務める僧侶の人数などを決めます。
- 特に院号等を望む場合、その事を依頼しておきましょう。
- 先祖の位牌が参りになります。
- 菩提寺がない場合は当社にご相談ください。

## ●当社係員が、御遺体の安置から枕飾り等の仏具まで全てご準備致します。

# 3 葬儀内容の決定

## ●喪主を決定します

- 故人と最も血縁の濃い人が喪主になるのが一般的です。
- 喪主は、葬儀の主催者です。遺族の代表として弔問を受けなければなりません。
- また、法要・納骨・年忌法要なども責任を持って務める必要があります。

## ●通夜・葬儀を行う場所を決定します

- ご自宅、お寺、集会所、葬儀式場など場所を決定します。



## ●葬儀の内容、規模を決定します

- 故人の地位、格式、弔問人数などにより、葬儀の内容、規模を決定します。
- 初七日法要などの日程も決めておきます。

## ●遺影の原稿をご用意下さい

- 故人が、鮮明に写った写真をご用意下さい。
- (紋付・モーニング等に着せ替えておきます)



# 4 関係者への連絡

## ●通夜・葬儀の日時、場所が決定したら親類や友人に連絡します

- 特に親しかった人には直ちに知らせます。
- 会社関係は、上司など中心となって連絡してもらえる人に依頼するとよいでしょう。
- 各種団体にも連絡をしておきましょう。



## ●近親者で葬儀をされる場合

- 葬儀に参列していただきたい方々に連絡をしておきましょう。

memo

.....

.....

.....

.....

.....